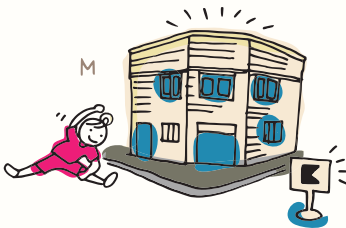
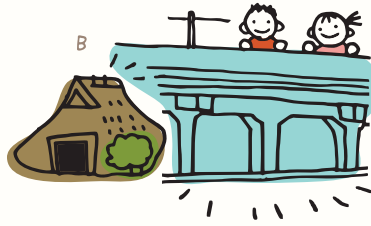


横浜アートサイト2012

ここも、あそこも、横浜です。地域と人の活力がここにある!

YOKOHAMA ARTSITE2012 イラストMAP



around YOKOHAMA ARTSITE
スペシャルインタビュー
岩上百合子さん、浅葉弾さん、黒木皇さん
7-8月 イベント information

互いに活動を感じて、知って、刺激にする。 さらに豊かなパワーが生まれるプラットフォーム。



2012年6月1日取材
撮影協力:YCC Café

さんなどを訪ねていたんです。見に行く
自分たちのモチベーションがあがるとい
うのが一番の効果だったかな。

／これからの変化として期待する部分
はありますか？

岩上：トリエンナーレは話題になるけ
れど、地域で市民力で頑張っている団体
がこれだけいるというところに、もっと
目を向けてもらえるようになりたいです
よね。

浅葉：もうすこし横浜アートサイト自
体の名前が広がって来るといいという
ことかな。応募数が増えて競争率が上
がるんですが(笑)。

岩上：そうなるにつれて、自分たちも
努力しなければ。もともとは4団体で
スタートしたんですよ。

浅葉：参加する入口は助成金かもしれ
ないけれど、「あそこに参加している団
体は、面白いよね」と期待を持たれる
ような、何か価値付けができていくな
らうというね。そこは自分たちが底上
げしなければ。岩上：地域で何かやっ
ていている団体というのは、うっかり
すると、怪しげな団体に思

のフリーペーパー)の取材も含め、各団
体の活動現場にたくさんお邪魔したこ
とで、自分達にない新たな視点を得る
ことができました。へほととたつはな
亭さんで和田さんとのお会いをきっ
かけに「ぜひ一緒に僕たちの展示を
やらせていただきました。施設の入居
者に会場のBGMまでご提案いただ
いたたりして。岩上：黒木さんと(都
筑アートプロジェクト)の今井さん
には、フットワーク軽く来て頂いて
嬉しかったです。3歳から7歳まで
の子ども向けの企画に参加して頂
き、運営委員の一員のように一緒
になって遊んださったり。私自身も、
実際に他団体の活動にお邪魔して
みて初めて取り組みの内容が分かつ
たり、活動でいい所は真似て、新
しい企画の参考にしたりと、勉強に
なりまし。とにかく「百聞は一見に
しかず」と。浅葉：お互いに訪ね合
って交流するというのが基本です
よね。そこがスタートという気がす
る。うちは子どもや若いスタッフ
が多いので、一昨年はそうしたスタ
ッフでツアーを組んで、(都筑ア
ートプロジェクト)さんと、(G
ROUP創造と森の

浅葉 弾 あさば・だん 金沢文庫芸術祭実行委員会 (2008年から参加)

横浜市金沢区で生まれ育ち、現在東京都在住。ダンデザイン代表、アートディレクター。仕事も遊びも全力で楽しむをモットーに、フットサル、野球、バドミントン、スノーボード、アウトドアなど多才。苦手な物はネギと梅干し。



岩上：個性が大切ですよ。横浜ア
ートサイトが始まった頃(2008年)は
集客力のある大きなイベントをやる
ことに主眼があったように思います。
ただここ数年は地域のつながりや福
祉的な活動を大切にするように変わ
って来たと。アートのつながり方
って色々だと思っんです。浅葉：
変わって来ましたが、やはり当初は
現代アートやプロのアーティストに
意識が向いている感じがあったん
です。うちはそういう部分は少ない
。それでもあえて敷居を下げて、ア
ートに出会う最初の一步をつくら
うような、浅く広くやる意識でや
ろうと思っただけで、少し肩身が狭
い思いもあつた。今はそれが無くな
りましたよ。岩上：自分たちのカラ
ーで、それなりのやり方でやってい
くことっていいんだと思います。光の
ふるむなあと(や(寿灯祭)もそう
ではないですか？その地域にあつた
手法というのがある。黒木：昨年
から参加して、これだけ色々な活
動をされている方々が集まっている
というのは魅力だと思っました。そ
のこと自体に価値がある。何かに偏
ったり、活動の制限が増えてくると、
参加しにくい団体も出てきたりし
て、それぞれの活動の良さや多様
性が失われてしまっそうです。自由
度を確保して頂いていっことで、僕
らは非常に居心地よく活動に取り
組めました。

黒木 皇 くるぎ・こう アフリカからのお客さんプロジェクト (2011年から参加)

千葉県と横浜、日本とアフリカを行ったり来たり。アフリカから客人を迎え入れることでもうまれるモノ・コトにゆっくりと向き合っ、ささやかに楽しっ、そして自分自身の日常を旅するようになっています。



われてしまっ。それが横浜アート
サイトに参加してパンフレットに掲
載されると、様々な立場の方から理
解を得られやすくなるんですが、
それにはさらに横浜アートサイト
自体の認知度を上げることも必
要だ。まだまだ市民には横浜ア
ートサイトのコンセプトが伝わっ
ていないなと実感することもあ
ります。黒木：活動拠点のインシ
ワタ邸は高齢化はじめた住宅地
にある普通の家なので、僕らの活
動で外国人の出入りが多くなっ
てくると、かなり目立っしまっ
んです。そういう意味では、横浜
アートサイトに参加していることが
地元の方との対話のきっかけとな
り、活動への理解につながっ
ていると思っます。浅葉：一般
の人には、「横浜で面白い活動
をしている所はアートサイトに
参加しているんだ」、「このイ
ベントもアートサイトなんだ」
って気がついてもらえる。それが
理想ですよ。個々の活動そのも
ので下から押し上げられてくる
ような。横浜アートサイトの名
が知られるようになるまでは、
もう一段階ありそうですよ。

横浜アートサイトの新しいロゴマークができました!

'08年度~'11年度

'12年度~

横浜
アート
サイト

yokohama
artsite

詳しくは
こちらで

ウェブサイトもリニューアル!
<http://www.yaf.or.jp/artsite>

地域でのアート活動を育てる土壌となる

港町としての歴史、みなとみらい地区、ヨットを模したホテルの外観や観覧車。横浜アートサイトに参加する各団体が、それぞれの地域で取り組むプログラムを訪れると、そんな通りいっぺんの横浜のイメージが刷新される。港のイメージとは対比的に、土の香りがたちのぼる大地の存在感が増えてくるのだ。市民力でアートと地域を結びつけた多様な活動をする参加団体は、さながら、そこに芽吹く樹々や草花のよう。思い思いの形や色で花を咲かせ、実る。そうした団体の活動を支援する横浜アートサイトは、豊かな土壌を持つ大地であることを目指す。一新ロゴマークに寄せて

／団体間での交流はどのようにされて
いるのでしょうか。

浅葉：だんだんと、参加していること
の楽しみが増している感じがあります
よね。一昨年末では多少、そういう
意味での固さはあつたように思っ
ますが、去年からは事務局含めて
「皆で盛り上がりつつある」とい
うような仲間意識が芽生えて来
ているように思います。積極性を
感じる。岩上：ある時期には周囲
の過剰な配慮で、福祉関係プロ
ジェクトに対して「あまり人目に
ふれないほうがよいのでは」とい
う動きがあつたように思っます。
気を使うことも大切だけれど、閉
鎖的になつてしまつたのもつた
くない。報告会などでお話を聞
いていると、それぞれ活動をして
いる仲間同士として互いの活動
を共有することが、非常に大切
だと思っますよ。

浅葉：年々成長しています。前々
から個々では横のつながりがあ
つたのですが、昨年、一気に全
体に関わるという感がありました。
岩上：昨年もキックオフ・ミー
ティングでほとんどの団体が一堂
に集まりましたよね。それが良
かった。各団体の活動PRパ
ネルを作成し、持ち回りで展
示したのもとても良い企画だ
と思っます。浅葉：そうした全
体の活動を通じて、個々のつ
ながりもより深まったよう
です。そうした意味では「ア
フリカからのお客さんプロ
ジェクト」が際立っている
のでは？黒木：僕らはア
ートサイト便り(昨年制作

AOBA+ART2012

東急田園都市線たまプラーザ駅周辺を拠点に活動するデザイン&アートプロジェクト。今年も美しい丘の商店街や住宅街でワークショップを展開。2014年度開催予定の展覧会に向けた作品の制作など、様々な形で日常空間に届け、アート&デザインを提案する。



H あざみ野でつながろうともだち開発計画〜アートで遊んで出会う〜アートを通じて被災地との交流を始めているアーティストを中心に、子ども、大人、障がいのある方など、誰もが参加可能なワークショップを企画。被災地から移住した家族、夏休みの短期保養にやってくる子どもたちと、出会い交流する機会をつくる。

スペースナナ
spacenana@gmail.com
spacenana.com

E 創造と森の声2012「森ラボ」(Laboratory of the Forest)
夏期(7月〜9月)は、横浜動物の森公園予定地内の豊かな森の中で、森の資源を活かしたワークショップを多数開催。秋期(10月〜11月)には、森を舞台とした展覧会とコンサートを開催し、森からまちへ移動しての作品展示も行われる。

森の創造と森の声
045-933-1460(事務局 石山)
morinokoe.jp

I ほっとつはな亭
出演者と一緒に茶とお菓子に会話も楽しむことのできるコンサートを各種開催。ギャラリーでは企画展を行い、旭区内の地域ケアプラザを巡回予定。昨年好評をだした持ち寄り朗読会を拡張し、ほっとつと別館・二俣川ハウスなどで開催予定。

NPO法人「共に歩む市民の会」
旭区地域生活支援拠点 ほっとつと別館・二俣川ハウスなどで開催予定。
045-953-6727(火〜土 10時〜18時)
[金13時〜19時]
www.geocities.jp/hottopot_a/hottopot001.html

ホームステイ〜アフリカからのお客さんプロジェクト〜2012
アフリカと日本のアーティストが一般家庭にホームステイしながら作品の共同制作を行う市民参加型「アーティスト・イン・レジデンス」企画。テーマに関連する他分野のアーティストや研究者を随時招き入れつつ、ゆるやかに継続的な情報発信を行う。

アフリカからのお客さんプロジェクト
kohkuroki@gmail.com
hoakyapt.com

L 2012キャンドルナイト・アートフェスティバル
様々な活動を通じ、サスティナブルで誰もが当事者意識を持つことのできるコミュニティを創出し、地域活性化を促す。「誰もがアーティストである」をテーマに、12月の冬至にあわせてキャンドルナイトを開催。

NPO法人 カフェ・テラ
cafelaterra@guitar.ocn.ne.jp
ameblo.jp/cafelaterra

K さかえdeつながるアート2012
親子で楽しめるアートの造形美術ワークショップを、栄区内の6つのケアプラザで開催する「アートdeキャラバン」、草木染めと五感ワークショップを行う「アートdeスクール」、アートを通じて新たな出会いを生み出す「アートdeカフェ」の3つのプログラムを開催。

さかえdeつながるアート
080-4150-2700(事務局)
www.sakae-art.jp

B 都筑アートプロジェクト ニュータウン ARTトリップ
線路の下から旅に〜センター北駅グリーンライン高架下と大塚歳勝土遺跡公園の一部を舞台に、アート展示とライブパフォーマンスなどを実施。子ども向けのワークショップも随時開催し、公共空間を利用したアートと日常を結びつけるプロジェクトを目指す。

都筑アートプロジェクト
045-507-3477(studio M内)
www.facebook.com/tsuzuki2012

J ともだちの丘えんげまつり
ヨガや動物の物まね、歌や踊り、詩を使ったシアターゲームなど、障がい者と健常者が垣根を払い、即興的に交じり合う演劇ワークショップと公演を行う。知的障がいの自己表現を深め、コミュニケーション能力を培い、健常者と共に表現の楽しさを体験する。

ともだちの丘えんげまつり
080-6705-1399(担当 今井)
www.megalo.biz

D 動物園劇場
みどり地区と野毛地区、西区内の新旧エリアの交流と世代間の交流を促し、区内の創作活動(演劇、音楽、アート、川柳、手芸など)の発表の場として、野毛山動物園、野毛山公園、横浜市青少年交流センター、野毛山荘を開放。来場者も楽しめる参加型イベントも予定。

動物園劇場実行委員会
info@arcship.jp

C 長者町アート・プラネタリウム
中区長者町にある長者町アートプラネタリウム(CHAP)を拠点とし、長者町7丁目〜9丁目界隈を、まち歩きしながら作品鑑賞するアートイベント。アーティストによるまちあるきアートイベント、パフォーマンス公演も開催。

長者町アート・プラネタリウム実行委員会
artplanet159@gmail.com
artplanet159.web.fc2.com/artplanetarium.html

M カドベヤ・オープンDAY
一つおつかろう〜ことを起こそう
毎週火曜は「カドベヤ」は、訪れる人の居場所に、気軽にお茶を飲みに来た人々が、その居場所を通じて「想像」を「創造」へつなげ、まちの中や社会の中にさらに居場所を見いだしていくきっかけをつくる。13時から足湯カフェ。19時からは「ストレッチとタメ」も開催。

居場所「カドベヤ」で過ごす火曜日
045-566-1251(慶應義塾大学 横山千晶研究室)
ameblo.jp/kadobeya2010

F 大岡川アートプロジェクト「光のふるむなび2012」
大岡川に沿った遊歩道と蒔田公園親水広場「ふれあいアクアパーク」を舞台に光のアートを展開し、水と光、そして人々の交わりの場をつくり出す。蒔田公園では、「遊園地のような空間」をテーマに、ワークショップ「フット」や「光の迷路」などを企画している。

大岡川アートプロジェクト実行委員会
070-5557-9924
ohokagawaart.blog45.fc2.com

N 第3回寿灯祭
2010年にスタートした寿町のキャンドルナイト。寿の地域住人と寿で活動するアーティストが共に作る灯りのお祭り。ワンカップの空カップ瓶を活用した「ワンカップ灯明」などが灯る中、寿で活動するアーティスト有志によるパフォーマンスなどが行われる。

寿オルタナティブ・ネットワーク
info@creativeaction.jp
koto-buki.info/candle

Q 子どもの創造性をアートでつなぐ
コミュニティ・ミュージックセラピー(CoMT)の新たな可能性をめぐって音楽療法士とボランティアスタッフによる音遊び、歌作り、合奏曲、即興演奏、描画、ムーブメントとアーティストによるワークショップを、横浜子ども医療センターにて7月から6回開催予定。その集大成として9月には作品展とコンサートを行う。

よこはま音楽広場実行委員会
090-6193-6041(代表 高田)

A 第14回金沢文庫芸術祭
「こどもの未来は地球の未来」をテーマに、海辺の芝生広場で1DAYアートフェスティバルを開催(9/16)。10月から11月中旬まで行われる街角アートラリーは、街中のカフェ、ギャラリー、アーティスト宅を利用し、アート展示・販売、ワークショップやコンサートの開催に加え、会場を巡るスタンプラリーなどを行う。

金沢文庫芸術祭実行委員会
045-788-9119
www.bunko-art.org

ここも、あそこも、横浜です。
地域と人の活力がここにある!

YOKOHAMA ARTSITE 2012 イラストMAP

Coming soon !! | 7-8月 イベントinformation

M. 7/3(火)13:00〜 足湯カフェ、19:00〜 ストレッチとためし「声に出して読みたい○○○」

K. 7/8(日)13:30〜16:00

「アートdeスクール 自然の恵みをいかした草木染めワークショップ〜藍染め〜」

M. 7/10(火)13:00〜 足湯カフェ、19:00〜 ストレッチとためし「むすぶ・つながる」

H. 7/11(水)〜7/22(日) 「今井紀彰芸術大サーカス」On The Earth-Tokyo展示

I. 7/12(木)14:00〜 ほっとたつはな亭ハワイアンコンサート(ほっとほっと別館)

L. 7/13(金)18:30〜20:30

カフェラテラ×地域ケア研究会トークイベント『震災から学んだ医療と介護』

H. 7/14(土) 「今井紀彰芸術大サーカス」展ワークショップ「何でもスイッチを作ろう」

H. 7/15(日) 「今井紀彰芸術大サーカス」展ワークショップ「写真で遊ぼう」と東日本大震災被災地ボランティア体験トーク(出演:今井紀彰、中津川浩章)

P. 7/15(日) 風鈴絵付けワークショップ

M. 7/17(火)13:00〜 足湯カフェ 19:00〜 ストレッチとためし「苦手自慢」

E. 7/21(土) ワークショップ「森の木霊(こだま)2012」森の木でトーテムポールを作ろう

I. 7/22(日)午後 ヴァイオリンとチェロの二重奏(二俣川ハウス)

M. 7/24(火)13:00〜 足湯カフェ 19:00〜 ストレッチとためし「身ぶりことばでダンスを作る」

I. 7/26(木)〜28(土)11:00〜16:00

ほっとたつはな亭ギャラリー「ひとりじゃないよ」

L. 7/27(金)10:00/14:00/19:00 キネ・デラ・テラ(自主映画上映会)妊娠・出産ドキュメンタリー映画「うまれる」上映会

G. 7/28〜29(土・日) ステンシル・ワークショップ(たまプラーザ夏祭内)

F. 7/28〜29(土・日)14:00〜17:00

光のぶるむなあと2012作品制作ワークショップ(南まつり内)

H. 7/31(火)〜8/12(日) 「ふわふわと日本のかたちが舞い降りる。江戸の切り紙『紋切り』インスタレーション」下中菜穂作品展示とワークショップ

H. 7/31(火) 「江戸の紋切り遊びでハガキを作ろう!」下中菜穂切り絵ワークショップ

M. 8/7(火)13:00〜 足湯カフェ 19:00〜 ストレッチとためし「和の動きwith 三味線」

E. 8/12(日) ワークショップ「森で音を拾う」森の小枝や草から音を見つけるアートな体験

H. 8/12(日)〜9/2(日) 「影踏み」首藤幹夫の作品展示とワークショップ

M. 8/14(火)13:00〜 足湯カフェ 19:00〜 ストレッチとためし「Zenエクササイズ」

M. 8/21(火)13:00〜 足湯カフェ 19:00〜 ストレッチとためし「身ぶりことばでダンスを作る」

E. 8/25(土) ワークショップ「問伐材でクッキング」森の料理は石窯や焚火でつくります

K. 8/25(土)10:00〜/10:40〜/11:20〜 リリスの大冒険〜コードモアートキャラバン特別編〜手作りアイテムで変身しちゃお!〜アーティスト:I☆ de ワークス

H. 8/26(日) 「幻燈機がやってくる」首藤幹夫ワークショップ

M. 8/28(火)13:00〜 足湯カフェ 19:00〜 ストレッチとためし「カドベヤ唄を作って踊ろう」

J. 月3回(水曜日16:00〜18:00) 演劇ワークショップ ※詳細はお問合せください。

*参加費、開催地など詳細は各参加団体HPをご覧ください。

*イベント主催団体は参加プロジェクト一覧のアルファベットと対応しています。

*期間や日程は変更の可能性があります。詳しくは各団体のHPなどを参照下さい。

参加プロジェクト

A. 第14回金沢文庫芸術祭

■ 金沢文庫芸術祭実行委員会
1DAYイベント 9/16(日)(荒時は翌日)
街角アトラリー 10/1(月)〜11/15(木)

B. 都筑アートプロジェクト ニュータウン ARTトリップ

一線路の下から旅にでるー
■ 都筑アートプロジェクト
10/7(日)〜10/28(日)

C. 長者町アート☆プラネタリウム

■ 長者町アート☆プラネタリウム実行委員会
11/10(土)〜11/25(日)

D. 動物園劇場

■ 動物園劇場実行委員会
9/29(土)

E. 創造と森の声2012『森ラボ』
(Laboratory of the Forest)

■ GROUP創造と森の声
7/21(土)〜11/18(日)

F. 大岡川アートプロジェクト

「光のぶるむなあと2012」
■ 大岡川アートプロジェクト実行委員会
12/15(土)〜16(日)

G. AOBA+ART 2012

■ AOBA+ART2012実行委員会
7月〜12月

H. あざみ野でつながろう∞ともだち開発計画
〜アートで遊んで出会っちゃおう〜

■ スペースナナ
7/11(水)〜9/2(日)

I. ほっとたつはな亭

■ NPO法人「共に歩む市民の会」/旭区地域
生活支援拠点 ほっとほっと
7月〜12月

J. ともだちの丘えんげきまつり

■ ともだちの丘えんげき
演劇ワークショップ 7月〜12月
えんげきまつり 11月中旬〜12月*予定

K. さかえdeつながるアート2012

■ さかえdeつながるアート
7月〜12月

L. 2012キャンドルナイト・アートフェスティバル

■ NPO法人カフェ・デラ・テラ
7/13(金)〜12/21(金)

M. カドベヤ・オーブンDAY

一つおもう・かたろう・ことを起こそう
■ 居場所「カドベヤで過ごす火曜日」
7月〜12月

N. 第3回寿灯祭

■ 寿オルタナティブ・ネットワーク
11月*予定

O. ホームステイ〜アフリカからのお客さんプロジェクト〜2012

■ アフリカからのお客さんプロジェクト
11/17(土)〜12/16(日)*予定

P. ワダヨコ

■ ワダヨコ
7月〜12月

Q. 子どもの創造性をアートでつなぐ

コミュニティ・ミュージックセラピー
(CoMT)の新たな可能性をめぐる
■ よこはま音楽広場実行委員会
7月〜9月

※プロジェクトによっては、通年で活動しているものもあります。

横浜アートサイトとは

横浜が魅力的なまちになることを目指し、それぞれの地域で活動するアートプロジェクトの発展と成長をサポートする場です。

そのために、一年を通じて参加者間のネットワーキングや研修、情報の交換や共有に取り組んでいきます。

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団と横浜市文化観光局が連携して実施しています。

横浜アートサイト2012 対象開催期間 2012年7月1日(日)〜12月31日(月)